

令和5年度 第3コミュニティ町政懇談会 11月22日(水) 参加者：町民15名 職員8名

| No. | カテゴリー                    | 発言内容  | 回答内容  | 回答者           |
|-----|--------------------------|---|---|---------------|
| 1   | 小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて | どのくらい職員数を増やせば超過勤務を行わずにやっていけるのですか。   | 令和4年12月に職員定数条例における職員数の上限を118人から145人まで引き上げています。<br>上限の145人が常に必要となるわけではございませんが、この数年間は災害復興や、コロナの対応等で突発的な業務が発生していました。現状の127人で足りているわけではないですが、業務の状況を見ながら判断していきたいと考えています。  | 桜井町長          |
| 2   | 小布施町役場職場環境改善に向けた取り組みについて | 職場でのコミュニケーションがとりづらくなってしまったことについて、新型コロナウイルス等の影響も一因として考えられますか。  | ・コミュニケーションが取りにくい要因としてコロナの影響もありましたが、コロナ以外の要因も関連している可能性があります。<br>・コロナや災害のような緊急性の高い事象が発生した場合、優先順位をつけて対応し、負担が大きい職場には職員の補充を考えるなど柔軟に対応していく予定です。                           | 桜井町長<br>新井副町長 |
|     |                          | また、コロナやインフルエンザ等の感染により出社困難となった場合の対応策はありますか？  | 【担当課回答】<br>新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症に罹患した場合は、休暇を取得させています。同居家族が感染し看病等により出勤できないような場合は、リモートワークができるよう環境整備をしています。  | 総務課総務係        |
| 3   | 地域の課題について                | ゴミステーションの件で住民係と相談させていただいたが、町の仕様に沿ってゴミステーションを建てると700万円以上かかってしまう。現在の補助金は250万円までとなっているが、物価等を勘案し、補助金についての見直しをご検討いただきたい。 | ゴミステーションの補助金については、物価の上昇に合わせた見直しや他の団体からの補助金の情報も取り入れながら検討しています。   | 桜井町長          |
| 4   | 地域の課題について                | 除雪について、予算や業者の問題もあるが、自治会の希望を業者に伝えるようなお話の機会を与えてもらいたいと考えています。  | 業者の確保が難しい状況になっており、生活する上で除雪が必要な所を優先的に対応しています。ご要望について全て対応できない部分がありますが、大きな所は業者が入り、細かい所は各コミュニティや自治会の方で対応いただくという形でお願ひできればと考えています。ここは本当にお願ひしたいという箇所があればまたお聞かせいただければと思います。 | 桜井町長          |

令和5年度 第3コミュニティ町政懇談会 11月22日(水) 参加者：町民15名 職員8名

| No. | カテゴリー              | 発言内容  | 回答内容   | 回答者      |
|-----|--------------------|---|--|----------|
| 5   | 地域の課題について          | マイナンバーカードの普及率が上がるためにはどのような取り組みが必要かご意見をお聞かせいただきたい。             | マイナンバーカードの利便性を感じられるような使い方が増えれば、普及率も上がると思います。行政などでもさらに活用していけるように町村会などを通じて要望していきたいとします。  | 桜井町長     |
|     |                    |   | 【担当課回答】<br>少しずつではありますが、利便性が高まってきています。現在は保険証の代わりに、マイナポータルでの医療費・所得の確認ができます。マイナンバーカードを利用し、申請等に必要な戸籍・住民票等の添付が省略できるとなれば、普及はより進むと考えます。町の窓口事務のDX化の中でもマイナンバーの利便性を高められるように検討していきます。 | 住民税務課住民係 |
| 6   | 地域の課題について          | 小布施町の不登校の状況について教えてください。また不登校について、小布施町ではどのように取り組んでいこうと考えていますか。 | 小布施町でも不登校の人数は増加傾向にあると認識しています。現在は、中間教室の設置など適応支援に力を入れて幅広く対応しています。来年度には子ども家庭支援センターを教育委員会の中に立ち上げ、相談体制の充実や適応支援に組織全体で取り組んでいこうとしています。いただいたご指摘を踏まえつつ、教育委員会とともに力を入れて取り組んでいきたいとします。  | 大宮総務課長   |
| 7   | 地域の課題について          | 六斎市で駐車場の無料券が町民へ配布される意図がわかりません。テナントの利用券を配布するなど他の方法もあるのではないかと。  | 町民の方にも足を運んでいただきたいという意図で配布しています。駐車券の利用実績については把握できていない状況ですが、ご指摘いただいたように、違う方法も含めて町民の方に楽しんでいただけるような方策を考えてまいりたいと思います。   | 宮崎産業振興課長 |
| 8   | 環境ランドデザインの取り組みについて | 太陽光発電に関する補助については、太陽光発電システムと蓄電システムを同時導入しないといけないのでしょうか。         | 現在は、太陽光発電システムと蓄電システムを同時に導入いただくことが補助の要件となっていますが、蓄電池、または太陽光だけでも対象にしてほしいというご意見をいただいています。制度変更の可否を国とも相談をしながら、検討していきたいと考えています。   | 大宮総務課長   |

令和5年度 第3コミュニティ町政懇談会 11月22日(水) 参加者：町民15名 職員8名

| No. | カテゴリー              | 発言内容  | 回答内容   | 回答者       |
|-----|--------------------|---|--|-----------|
| 9   | 環境ランドデザインの取り組みについて | 太陽光発電に関する補助について、公会堂は対象外でしょうか。また、自治会では街灯の電気料が大きな負担になっていますが、自家消費扱いはできますか。 | 現時点では公会堂は対象外です。交付申請の中では、自治会の公会堂にも導入する予定で申請していますが、現在の要綱の中に発電した電気の30%以上を自家消費しないとけないという要件があり、それをどう解決していくか課題となっています。街灯代を自家消費の扱いとすることが可能かどうかについては検討していきたいと思います。 | 大宮総務課長    |
|     |                    |   | 【担当課回答】<br>国に確認したところ、自治会の街灯代は自家消費の扱いにはできないとのことです。街灯に設置する太陽光発電もあるなかで、今後の対応策を検討してまいります。  | 環境防災連携推進室 |